

## 2004 年度に承認された JSA による技術支援のプロジェクト

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
アフリカ-複数国	税務行政	\$258,000	地域長期アドバイザーの任期を延長し、ボツワナ、レソト、マラウイ、ナミビアにおける主要な歳入管理改革、すなわち自己査定、監査、全納税者識別番号、コンピュータ化、効率的な徴収体制の導入などを支援。アドバイザーは、税務及び関税行政間での情報交換や、歳入管理における問題の早期発見に関する改善も支援。
アフリカ-複数国	対外債務統計	\$93,750	フランス語圏のアフリカ諸国に対し、対外債務統計の収集及び公表に関するセミナーを開催。セミナーでは、データの信憑性を確保するために取り組むべき制度面及びその他の課題に重点を置き、SDDS 及び GDDS についても議論。
アフリカ-複数国	地域の AML/CFT 問題	\$264,000	地域長期アドバイザーを派遣し、西アフリカ諸国経済共同体 (ECOWAS) が現在進めている市場の統合性の確保を通じた銀行セクターの強化を支援。AML/CFT に関する地域レベルの訓令の策定、AML/CFT 規則の策定・施行、各国における金融情報部門の設置、地域及び各国レベルの機関における業務分担に関する全体戦略の策定を実施。

受益国	分野	コミット額	内容
アフリカー複数国	実体経済セクター統計	\$50,000	巡回専門家の派遣を延長し、ガンビア、ガーナ、スーダン当局による国民経済計算推計及び物価統計の改善を支援。専門家は、GDP と消費者物価指数(CPI)に関し、基本統計、対象範囲及び集計方法の改善を支援。
アフリカー複数国	国民経済計算	\$93,750	アフリカ諸国からの参加者 30 名に対し、国民経済計算の集計、報告、公表に関するコースを実施。テーマは、勘定とバランス項目 (balancing item) の関係、会計規則、単位及びグループ化、収入、並びに所得勘定、蓄積勘定、生産勘定の使用など。
アフリカー複数国	フィナンシャル・プログラミング及び政策	\$70,000	中部アフリカ諸国中央銀行 (BEAC) と共同で中部アフリカ経済通貨共同体 (CEMAC) 加盟国及び域内のその他の国からの参加者約 30 名を対象に、フィナンシャル・プログラミング及び政策に関するコースを開催。コースでは、標準的なマクロ経済勘定、経済予測技術、マクロ経済及び構造的問題、各国のケーススタディなどを扱う。

受益国	分野	コミット額	内容
アフリカー複数国	データ公表システム	\$428,000	地域長期アドバイザー、短期専門家、及び地域セミナーに対する資金支援を継続し、アフリカのポルトガル語圏4カ国(アンゴラ、カーボベルデ、モザンビーク、サオメブリンシペ)におけるGDDSメタデータの準備、メタデータの掲載、GDDSメタデータに記載された統計資料の改善計画の実施を支援。
アフリカー複数国	金融政策及びオペレーション	\$248,000	長期アドバイザーを派遣。ブルンジ及びルワンダの中央銀行が取り組む、流動性管理の向上及び銀行セクター発展のため、金融政策の枠組み整備における能力強化を支援。
アフリカー複数国	マクロ経済運営及び財政政策	\$93,750	BEACの協力の下、CEMAC加盟国及び域内のその他の国からの参加者6名に対し、マクロ経済運営及び財政問題に関するコースを開催。テーマは財政問題が中心であるが、ガバナンス問題、財政政策と成長、財政政策と貧困削減などの広範なテーマを扱う。
COBACー中部アフリカ諸国金融委員会	銀行監督	\$263,000	長期アドバイザーの任期を延長。COBACを支援し、オフサイト監督の枠組み整備、COBACがオンサイト検査を継続的に実施するために最近採用した新たなスタッフの研修、国際的なプルデンシャル規制を満たすための規範強化を重視した域内の銀行監督の強化を実施。

受益国	分野	コミット額	内容
コンゴ民主共和国	複数部門統計	\$228,000	長期アドバイザーの任期を延長。関係する政府機関に対し、組織構造の改革に加え、国民経済計算、物価、国際収支、政府財政及び金融に関する統計の集計能力の強化を支援。また、統計法案の完成、マクロ経済統計を IMF に適宜報告するシステムの整備を支援し、GDDS への参加を推進。
コンゴ民主共和国	中央銀行業務	\$57,000	長期アドバイザーの任期を延長し、コンゴ中央銀行(BCC)がその主な機能である金融・外国為替政策、銀行監督、銀行再編、会計業務、内部監査などを遂行するための能力強化を支援。特にアドバイザーは、BCC の勘定処理に対する監督を継続し、BCC の日常的な金融プログラムの策定を支援。
コンゴ民主共和国	中央銀行業務	\$228,000	長期アドバイザーの任期を延長し、上述の BCC の中央銀行としての主要機能を遂行するための能力強化に向けた取り組みに対する支援を継続。アドバイザーは、IMF が派遣する短期専門家と他のドナー国が BCC に対して提供する技術支援を調整し、助言の整合性を図ると共に、支援の重複を避けるよう努める。

受益国	分野	コミット額	内容
コンゴ民主共和国	歳出管理	\$114,000	アドバイザーの任期を延長し、予算の策定・執行方法に関する改革を支援。主な任務は予算作成の改善、予算執行の簡素化、報告の改善、新たな勘定科目表の利用、給与支払い方法の改善、分権化の実施など。
コンゴ民主共和国	歳出管理	\$57,000	アドバイザーの任期を延長し、歳出管理強化のための改革、すなわち予算策定の改善、複式簿記システムの開発、単一の財政会計システムの準備、コミットメント計画（commitment planning）を組み入れた月別資金管理システムの整備を支援。
コンゴ民主共和国	税務行政	\$114,000	長期アドバイザーの任期を延長し、高額納税者部門（LTU）の強化、すなわち LTU の管理の改善、LTU 監視システムの開発、監査業務の改善、IMF が推奨する税務政策・行政改革の第二段階に関わる準備を支援。
コンゴ民主共和国	税務行政	\$228,000	常駐の税務行政アドバイザーの任期を12カ月延期し、税務行政改革に対する支援を継続。LTU の手続及びシステムの一層の強化、税務当局の本部機能強化、首都キンシャサにおける試験的な税務事務所の開設、付加価値税（VAT）の実施に向けた準備などを実施。

受益国	分野	コミット額	内容
コンゴ民主共和国	中央銀行業務	\$114,000	長期アドバイザーを派遣し、BCC による効果的な内部管理システム及び業務手順の整備を支援。支援の重点は、内部管理検査及び監査方法の具体化、内部管理機能のためのシステム整備、内部監査計画の草案作成。
エリトリア	銀行監督	\$228,000	アドバイザーの任期を延長し、エリトリア中央銀行による銀行監督機能の強化を支援。オンサイト/オフサイト検査の能力強化、新たなブルデンシャル規則の策定、市中銀行に対する新たなオンサイト/オフサイト監督手法の明示、企業統治及び内部管理システムなどの重要な問題への取り組みを実施。
ガボン	不正行為対策	\$75,000	短期専門家を派遣し、不正行為撲滅を目的とする資産申告制度を基に当局が進める、法令を効果的に施行するための規制の整備を支援。法令の施行に適切な組織体制を整備。
ガボン	不正行為対策	\$70,000	不当利得撲滅ガボン国家委員会に対し、不正行為委員会の比較業務 (comparative operation) に関するセミナーを開催し、他の国の類似する委員会の業務、実績、達成度について、理解の向上を図る。

受益国	分野	コミット額	内容
ガーナ	歳出調整及び管理	\$114,000	予算分野の長期アドバイザーの任期を延長し、財務省の効率的な歳出管理機能の回復を支援。支援の重点は、コミットメント管理と資金管理システムの連結、財政データの分析・報告の改善、包括的な財政管理情報システムの開発。
GIABA－西アフリカ政府間 マネーロンダリング対策グループ	AML/CFT 手法	\$50,000	AML/CFT 手法の活用に関するワークショップを開催し、金融活動作業部会(FATF)の加盟国が「FATF40 の勧告」やその他の国際協約の実施を推進しているのと同様に、GIABA 加盟国の検査官が、自己評価や相互評価を実施できるよう支援。
MEFMI－東南アフリカ・マ クロ経済研究所	通貨・金融統計	\$93,750	地域セミナーを開催し、MEFMI 加盟国(東南アフリカ諸国)の国家データの集計担当者に対し、IMF の通貨・金融統計マニュアルに基づく通貨・金融統計の方法論に関する研修を実施。
ナイジェリア	歳出管理	\$228,000	専門家を再派遣し、予算執行における主要分野、すなわち資金計画、政府の支払取引(expenditure transaction)の記録及び処理、予算の経済的分類、支払遅延の一覧の作成などにおいて、ナイジェリア連邦共和国の会計検査院(AGF)を支援。

受益国	分野	コミット額	内容
ルワンダ	銀行監督	\$114,000	駐在専門家の任期を延長し、ルワンダ中央銀行による、完全に機能する内部監査部門の設置を支援。支援の重点は、内部監査官に対する監査概念、リスクベースの監査、リスク評価、リスクが業務に及ぼす影響についての研修。さらに専門家は、リスク管理体制及び内部監査機構の長期戦略の整備にも協力。
ウガンダ	銀行監督	\$258,000	長期アドバイザーの任期を延長し、ウガンダ中央銀行の銀行監督能力の一層の強化を支援。アドバイザーは、新たな金融機関法の補助規則の施行のほか、リスクベースの監督に関する研修や連結ベースでの監督方法の導入を支援。
WAEMU－西アフリカ経済通貨同盟	マクロ経済運営及び金融政策	\$70,000	西アフリカ諸国中央銀行(BCEAO)の銀行業務研修センター(COFEB)と共同で、マクロ経済運営及び財政問題に関するコースを、WAEMU加盟8カ国及びギニアからの約30名の参加者を対象に実施。テーマは財政問題が中心であるが、ガバナンス問題、財政政策と成長、財政政策と貧困削減などの広範な問題も扱う。



受益国	分野	コミット額	内容
WAEMU－西アフリカ経済 通貨同盟	実体経済セクター統計	\$144,000	地域長期アドバイザーの任期を延長し、WAEMU 加盟 8 カ国が取り組む一般データ公表システム(GDDS)メタデータに記載された実体経済セクター統計の改善を支援。アドバイザーは、GDDS に従って実体経済セクター統計を集計・公表するための持続可能な能力の創出を支援し、GDDS メタデータの更新にも協力。
WAEMU－西アフリカ経済 通貨同盟	実体経済セクター統計	\$288,000	地域長期アドバイザーに対する資金援助を継続し、WAEMU 加盟国(ギニア及びモーリタニアを含む)による、GDDS メタデータに記載された実体経済セクター統計の改善計画の実施を支援。アドバイザーは GDDS に従って実体経済セクター統計を集計・公表するための持続可能な能力の創出を支援し、GDDS メタデータの更新にも協力。
西アフリカ地域技術支援センター(AFRITAC)	マイクロファイナンス(小口金融)監督	\$264,000	西 AFRITAC を拠点とする地域長期専門家を派遣し、加盟 10 カ国(ベニン、ブルキナ・ファソ、コートジボワール、ギニア、ギニアビサウ、マリ、モーリタニア、ニジェール、セネガル、トーゴ)における小口金融監督の改善を支援。提供する主な技術支援は、小口金融に関する業務、すなわち規制・監督制度や小口金融機関の業績監視システムなどに関する共有データベースの整備。

受益国	分野	コミット額	内容
ザンビア	歳出管理	\$114,000	長期アドバイザーの任期を延長。コミットメント管理システムの導入、資金計画及び歳出報告の改善、支払遅延管理の改善を完了し、これらの新たな制度に対する助言と訓練を通じて、完全な実施を支援。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
アジア及び太平洋諸国	銀行監督	\$150,000	短期専門家を数回にわたり派遣し、ミクロネシア連邦、マーシャル諸島、パラオ、キリバス、ツバルにおける銀行監督業務及び規則の導入・強化、銀行委員会の設置、許認可制度の強化、AML に関する取り組みにおける監督制度の強化を支援。
アジア及び太平洋諸国	中央銀行業務	\$150,000	短期専門家を数回にわたり派遣し、フィジー、サモア、ソロモン諸島の中央銀行における保険会社及び国家準備基金(NPF)の監督強化を支援。支援の重点は、規制、保険会社のオフサイト監視・オンサイト検査の改善、NPF の財務状況の評価、及び財務健全性の改善。

受益国	分野	コミット額	内容
アジア及び太平洋諸国	政府財政統計	\$93,750	アジア・太平洋地域 23 カ国の政府財政統計 (GFS) 担当者を対象とするコースを開催し、IMF の政府財政統計マニュアル改訂版 (GFSM、2001) に示された財政統計の枠組み概念及び財政データ集計の実践的側面について、周知を図る。
アジア及び太平洋諸国	JSA 支援プロジェクトの現地視察	\$15,000	JSA が資金支援するプロジェクトの実効性について、日本の関係者による理解を深める目的で実施される。IMF と日本によるインドネシア及び太平洋金融技術支援センター (PFTAC) への合同現地視察の費用を負担。
バングラデシュ	中央銀行の会計管理	\$100,000	巡回専門家を派遣し、バングラデシュ中央銀行による会計及び管理システムの刷新改革を支援。この支援では特に、国際的に認知された基準に従った財務諸表の作成、国際基準に従った基本的会計システムの実施、内部管理及び監査システムの強化を実施。
カンボジア	複数部門統計	\$228,000	長期アドバイザーの任期を延長し、当局による統計基盤及び能力の開発・向上を支援。支援の重点は、国民経済計算、物価、外国為替、国際収支、政府財政、通貨・金融統計の作成方法、可用性及び質の改善。アドバイザーは、GDDS メタデータの年次更新についても支援。

受益国	分野	コミット額	内容
カンボジア	AML/CFT 法令立案	\$30,000	AML/CFT 法案作成のためのワークショップを、政府当局及び民間部門を対象に各1回開催し、カンボジアにおけるマネーロンダリング及びテロ資金のリスク、効果的なAML/CFT システムの要素、採択の推進を目指す審理中法案に関する協議を実施。
カンボジア	中央銀行業務	\$228,000	カンボジア国立銀行に対する長期アドバイザーの任期を延長。日常業務に対する助言を提供すると共に、統一された新たな勘定科目一覧表に基づくプルデンシャル・レポート作成 (prudential reporting) 制度の計画・実施、講義や職場内研修などによるオンサイト検査の強化、オフサイト監督強化プログラムの策定、AML プログラムの確立を実施。
カンボジア	関税行政	\$125,000	税務行政の専門家を5回以上、計20週間にわたり派遣。財務省関税租税局による、関税行政の刷新戦略の実施、すなわち船積み前検査 (PSI) の段階的廃止の決定、全国的に普及させる関税のコンピュータシステムの選定及び初期開発を支援。

受益国	分野	コミット額	内容
中国	政府財政統計	\$50,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、政府財政統計に関するセミナーを開催し、中国財政部(MOF)地方事務所の担当者に対し、IMFの政府財政統計マニュアル(GFSM、2001)に示す方法論について周知を図り、MOFが取り組む予算及び財政管理システムの改革を支援。
中国	フィナンシャル・プログラミング及び政策	\$70,000	中国財政部の幹部職員に対してフィナンシャル・プログラム及び政策に関する上級コースを開催し、ファイナンシャル・プログラミングの策定及び実施に関わる技術・問題点を取り上げる。このコースは、中国－IMF 合同研修プログラムの一環として実施。
中国	マクロ経済政策及び運営	\$70,000	「高齢化及び金融の安定性」と題するハイレベルセミナーを開催し、高齢化社会が金融政策の実効性及び金融の安定性に及ぼす影響について、個人の貯蓄行動及び社会的セーフティネットの整備に必要な財政負担、政策や改革との関係を通じて議論。
中国	為替システム	\$70,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、中国政府高官、IMF スタッフ、外部専門家を対象に、中国の外国為替システムに関するハイレベルセミナーを大連で開催。セミナーでは、中国がより柔軟な為替レート体制を取った場合のコスト及び効果、調整オプション、中国の外国為替市場及び制度の改善について議論。

受益国	分野	コミット額	内容
中国	金融市場	\$50,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、金融市場分析に関するコースを大連で開催し、資本市場の役割及び機能について考察すると共に、こうした市場の開発に伴う問題を扱う。コースでは、金融商品の特性、資産のポートフォリオ、及び企業の資金調達方法の決定に関する問題の研究に使われる金融分析の技術についても取り上げる。
中国	マクロ経済運営及び金融政策	\$50,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、マクロ経済運営及び金融セクターの問題についてのコースを大連で開催し、開発途上国の政府当局が直面する経済・金融関係の問題について議論。また、政策担当者がこれらの問題に対処する際の選択肢について考察。特に金融セクターの問題がマクロ経済運営に与える影響に重点。
中国	マクロ経済統計	\$50,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、マクロ経済統計の利用に関するセミナーを、大連で開催。中国におけるマクロ経済統計の現状を調査し、既存の統計の限界、これらの統計を経済発展の分析及び政策立案に効果的に活用する方法、これらの統計の改善策などを検討。

受益国	分野	コミット額	内容
インドネシア	銀行監督	\$228,000	長期アドバイザーの任期を延長し、インドネシア中央銀行（BI）による銀行監督のマスタープランの実施を支援。アドバイザーは、リスクベースの監督の実施に重点を置き、BI職員と協力して規則案及び監督ガイドラインの基本方針の確立に努める。
インドネシア	AML/CFT 制度及び法的枠組み	\$330,000	短期専門家を派遣。インドネシア中央銀行による銀行監督制度の整備及び監督スタッフの研修を支援し、市中銀行によるインドネシアのAML/CFT 法及び関連規則の遵守を実現。
ラオス	銀行監督	\$150,000	巡回専門家を派遣し、ラオス中央銀行による銀行業規制及び監督における能力強化を支援。市中銀行のオンサイト検査やオフサイト監視、関連法令の強化及び施行に重点。
ラオス	関税行政	\$75,000	巡回専門家を派遣し、関税租税局（CED）による歳入徴収及び外国貿易の処理における運営能力や効率性の改善を支援。CED の再編案や関税改革の作業プランを作成し、一部の関税事務所においては、関税システムのコンピュータ化を完了させる。

受益国	分野	コミット額	内容
モルジブ	中央銀行法令	\$75,000	短期専門家を派遣し、独立した中央銀行として金融政策の効果的な施行が可能である、モルジブ金融庁を設立するための中央銀行法令の制定支援。
モンゴル	銀行監督	\$150,000	短期専門家を数回にわたり派遣し、モンゴル中央銀行の銀行監督能力の強化を支援。支援の重点は、既存の規制の改善、オフサイト/オンサイト監督の強化、信用管理の強化、問題のある銀行への対処策、非金融機関及びAML枠組みの監督強化。
モンゴル	予算・財政管理	\$57,000	長期アドバイザーの派遣を延長し、財務省による予算・財政管理改革の推進を支援。支援の重点は、十分に機能する単一の財政会計システムの確立、財政に関する物的・人的能力の強化、政府による銀行業務、決済、決済勘定取極における改革、歳出管理、財政報告、法令及び規則の枠組みに関する改善。
モンゴル	AML/CFT 法令案	\$30,000	短期専門家を派遣し、当局による国際基準に従ったAML/CFT 法案の策定を支援。同分野においてさらに必要な技術支援を検討。



受益国	分野	コミット額	内容
太平洋島嶼国	銀行規制及び監督	\$50,000	太平洋諸国金融監督者協会に対し地域ワークショップを開催。ワークショップの重点は、銀行の業務リスク管理、信用リスク管理、企業統治、リスク注目型監督における監督の強化及び国際的なベストプラクティス。
太平洋島嶼国	財政管理	\$125,000	短期専門家を派遣し、財政管理に関するケーススタディ及び教材を準備。太平洋島嶼国の研修ニーズを満たすため、主にこれらの国の歳出管理に重点。
太平洋島嶼国	AML/CFT 制度及び法的枠組み	\$138,000	短期専門家及び研修に対する資金支援を継続し、太平洋島嶼国を支援。マネーロンダリング、テロ資金、不正による金融システムへの損害を防ぐために必要な、法的・制度的枠組みを整備。支援の重点は、AML/CFT 法令の強化、金融情報機関(FIU)の設立及び業務開始、FIU をサポートする地域組織創出の推進。
パプアニューギニア	金融政策	\$57,000	長期アドバイザーの任期を延長し、パプアニューギニア銀行が進める金融分析及び政策重視型研究のための能力強化・開発を支援。支援の重点は、優先度の高い分析・研究の特定、金融政策文書及び政策関連出版物における分析レベルの向上。

受益国	分野	コミット額	内容
パプアニューギニア	銀行監督及び規制	\$150,000	巡回専門家を派遣し、パプアニューギニア銀行が取り組む、効果的な銀行監督及び金融セクターの基準・規制の実施のための分析及び業務能力の開発を支援。支援の重点は、オフサイト監視及びオンサイト検査の改善、監督規則の効果的な施行、金融健全性指標の監視。
PFTAC－太平洋金融技術支援センター	租税政策及び税務・関税行政	\$264,000	フィジーのPFTACを拠点とする地域租税政策及び歳入管理担当のアドバイザーに対する資金支援を継続。アドバイザーは、PFTAC加盟国に対し、広範な租税・関税政策及び行政に関わる問題について、助言のための視察や研修/セミナーの開催を通じて支援。
PFTAC－太平洋金融技術支援センター	複数部門統計	\$154,000	フィジーのPFTACを拠点とする地域経済・金融統計のアドバイザーに対する資金支援を継続。アドバイザーは、PFTAC加盟国に対し、経済・金融統計の様々な分野(管理、基本設備、優先順位の決定など)について、助言のための視察や研修/セミナーの開催を通じて支援。
フィリピン	金融セクター監督	\$225,000	短期専門家を派遣し、フィリピン中央銀行による金融セクターの監督強化及び金融セクター健全性の確保を支援。支援には、市場リスク検査手順の整備、複雑な金融機関グループを対象とする監督プログラムの策定、品質保証プログラムの開発、AML/CFTの要件遵守を評価する検査手順の整備を含む。

受益国	分野	コミット額	内容
フィリピン	銀行監督	\$228,000	フィリピン中央銀行への長期アドバイザーの派遣を延長し、確実な監督枠組みのさらなる整備、新たな検査手順・報告様式の開発、検査機能の再構築、検査のための特別な人材育成制度の導入、プルデンシャル・レポート作成制度の簡素化を支援。
フィリピン	国際収支統計	\$100,000	巡回専門家を派遣し、フィリピン中央銀行による対外セクター統計の強化を支援。支援は、データ収集システム方法の改善、統計におけるグッド・プラクティスの実施、集計されたデータと他のマクロ経済データとの整合性の向上を目的とした指針を統計の集計担当者に対し指導。
フィリピン	銀行及び中央銀行関連法令	\$125,000	巡回専門家を派遣し、フィリピン中央銀行による銀行業に関する法令の改訂を支援。銀行破産に関する規定や中央銀行に関する綱領などについて、国際的に認知された水準及びベストプラクティスとの整合性を図るために改定。
ソロモン諸島	金融政策	\$150,000	巡回専門家を派遣し、ソロモン中央銀行(CBSI)による金融・外国為替政策の策定・実施、金融セクターの健全性の確保、国内国債市場の円滑な運営について支援。

受益国	分野	コミット額	内容
スリランカ	銀行監督	\$300,000	短期専門家を数回にわたり派遣し、スリランカ中央銀行の銀行監督能力の強化を支援。支援の重点は、新たな銀行業法の施行のための細則の導入、オフサイト/オンサイト監督の強化、問題銀行への対処手続の強化、スタッフ研修の実施。
スリランカ	決済システム法令	\$125,000	短期専門家を派遣。スリランカ当局を支援し、バーゼル支払い・決済システム委員会が採択した国際的な基準などに従った、新たな独立した(separate)決算システム法の策定及び既存の関連法令の改訂を実施。
スリランカ	中央銀行及び銀行関連法令	\$150,000	巡回専門家の任期を延長し、スリランカ中央銀行が進める、国際的に認知された基準との整合化を図るための中央銀行及び銀行法の改訂を支援。専門家は、法令の施行細則の草案作成についても支援し、新たな法令の周知を図るためのワークショップを開催。
STI-シンガポール地域研修所	マクロ経済分析及び政策	\$228,000	長期専門家の任期を延長し、マクロ経済運営、統計の方法論、金融セクターの問題、加盟国において最近関心を集めているテーマに関して、STIの後援によりコースやセミナーを開催。

受益国	分野	コミット額	内容
STI-シンガポール地域研修所	マクロ経済分析及び政策	\$228,000	長期専門家の任期を延長し、マクロ経済運営、統計の方法論、金融セクターの問題、加盟国において最近関心を集めているテーマに関して、STIの後援によりコースやセミナーを開催。
タイ	銀行監督	\$228,000	長期アドバイザーの任期を延長し、タイ中央銀行による新たなオフサイト監督制度の整備、及びその運用にあたる検査官の教育を支援。アドバイザーは、自己資本に関する新たなバーゼル合意の実施やその他の政策問題について、引き続き助言を提供し、銀行グループ及び金融コングロマリットに対する統合的な監督を支援。
東チモール	複数部門統計	\$285,000	長期アドバイザーの任期を延長し、引き続き当局による国家統計システムの整備を支援。アドバイザーは、国民経済計算、物価、国際収支、政府財政及び通貨・金融統計を集計するための組織構造及び業務能力の強化において、特に財務・計画省、銀行・決済当局、国立統計事務所及びその他の関連する政府機関を支援。

受益国	分野	コミット額	内容
東チモール	マクロ財政管理	\$228,000	マクロ財政に関するアドバイザーを派遣し、財務・計画省による石油基金の設立及びその効果的運用を支援。アドバイザーの任務には、法令整備に対する支援、政府、国民、ドナーへのブリーフィング、必要な財政予測の実施、石油基金の効果的な初期運用を含む。
東チモール	中央銀行業務及び銀行監督	\$264,000	銀行・決済当局(BPA)長官の特別アドバイザー、銀行・保険業の監督及び中央銀行機能を担当する短期専門家に対する資金支援を継続。支援の重点は、中央銀行の設立に必要な能力のさらなる強化。派遣費用の2分の1は引き続き国連が負担。
東チモール	中央銀行の決済、会計、管理業務	\$228,000	銀行・決済当局の監督副部長(DGMP)及び主任会計官のアドバイザー(ACA)の任期を延長。DGMPは、決済制度法案の作成など、決済システムの整備にさらに助力する。ACAは、中央会計システム、勘定科目表、内部監査機能の整備に向けた戦略プランについて支援。派遣費用の2分の1は引き続き国連が負担。

受益国	分野	コミット額	内容
バヌアツ	銀行監督	\$228,000	長期専門家の任期を延長し、バヌアツ中央銀行の銀行監督部門の強化を支援。銀行監督の実施、反マネーロンダリング法の施行、オフショア金融センターの2002年の評価における勧告の実施を推進。
ベトナム	税務行政	\$100,000	巡回専門家を派遣。税務総局を支援し、2カ所の地域事務所における自己査定制度の導入のための試験プロジェクトを準備。研修プログラムを作成・実施し、プロジェクトを支えるコンピュータシステムのガイドラインを整備。

中央・西ヨーロッパ			
受益国	分野	コミット額	内容
クロアチア	歳出管理	\$228,000	長期アドバイザーを派遣し、財務省による財政予測及び財政報告の質、範囲、適時性の改善、歳出管理強化を支援。達成には、信頼性が高く時宜を得た包括的な財政予測・報告システムの整備、支出コミットメントの追跡システムの導入、及び進行年度内財政計画システムの整備が求められる。

受益国	分野	コミット額	内容
欧州－複数国対象	金融政策調査	\$258,000	長期アドバイザーの任期を延長し、アルバニア中央銀行及びボスニア・ヘルツェゴビナ中央銀行(CBBH)、コソボ銀行・決済当局(BPK)における調査能力のさらなる改善を支援。アルバニアでは、金融政策戦略や立案に重点。ボスニア・ヘルツェゴビナではCBBHの調査部の技術、技能、データベースの整備に重点。コソボでは、分析能力の向上及びBPKの出版物の質の改善を支援。
欧州－複数国対象	歳出管理	\$75,000	巡回アドバイザーの任期を延長。スロベニアの金融研究所(CEF)への支援を継続し、地域研修プログラムの作成・運営、講師の選定、研修の実施、CEFドナーとの関係強化を図る。
コソボ	国民経済計算及び国際収支統計	\$228,000	長期アドバイザーを派遣し、コソボ統計局(SOK)による国民経済計算、BPKによる国際収支統計の集計・作成を支援。支援の重点は、必要な制度改革の査定、今後の改善に向けた作業計画の準備、研修の実施、直近の予備的(preliminary)国際収支表の集計。



受益国	分野	コミット額	内容
セルビア・モンテネグロ	銀行監督	\$228,000	ユーゴスラビア国立銀行における銀行監督、IT、内部監査の責任者である副総裁の任期を延長。その間に、監督強化に関する3カ年計画の策定・実施、監督評価委員会及びポートフォリオ管理システムの整備、新たな預金保険法及び銀行再建法の策定、銀行再編機構の強化、新たなセルビア国立銀行法の準備を通じて銀行監督の刷新を図る。

東ヨーロッパ・中央アジア			
受益国	分野	コミット額	内容
アゼルバイジャン	決済システム	\$75,000	短期派遣を数回にわたり実施し、アゼルバイジャン国立銀行(NBA)による決済システム改革計画の最後の主要課題である、カードによる小口決済のための基盤整備の具体化、調達、実施を支援。支援の重点は、入札評価、郵便局の統合計画、潜在的利用者の拡大、試験プロジェクトの組織化、料金体系の整備。
欧州－複数国対象	歳出管理	\$264,000	地域予算/財政アドバイザーを派遣し、アルメニア及びグルジアにおいて当局が進める歳出管理改革を支援。アルメニアでは、アドバイザーはフィナンシャルプランニング及び資金管理システムの改善に重点を置きながら、予算作成に関する活動について、他のドナーとの調整を図る。グルジアでは、アドバイザー

			は、新たなコミットメント管理システムの実施、資金管理システムの改善、単一の財政会計システム実施に重点。
--	--	--	---

受益国	分野	コミット額	内容
欧州－複数国対象	財政管理	\$248,000	長期アドバイザーの任期を延長し、ロシア連邦財務省による財政改革プロジェクト、特に金融情報システムの導入、会計改革、フィナンシャルプランニング、予算分類について支援。さらにアドバイザーは、アルメニア、キルギス、ベラルーシ、ウクライナにおける予算及び財政改革の取り組みに対し、地域財政アドバイザーとして支援を継続。
キルギス共和国	決済システム	\$100,000	巡回専門家を派遣し、キルギス中央銀行による非現金決済システムの実施を支援。専門家は、特に業務・技術仕様の整備、郵便事業包括のための計画策定、料金体系の決定、潜在的利用者拡大のための試験プロジェクトの実施を支援。
キルギス共和国	銀行監督及び改革	\$228,000	長期アドバイザーの任期を延長し、キルギス中央銀行の監督能力のさらなる強化、法的・制度的基盤整備の推進、IMF が推奨する構造改革策の実施を支援。

受益国	分野	コミット額	内容
ロシア	予算管理	\$228,000	長期アドバイザーの任期を延長し、ロシア連邦財務省による予算作成の改善、中期予算計画及び地方(subnational)予算との連携の改善を支援。アドバイザーは、新たな予算分類の完成及び2003年に実施された「財政透明化のための基準及び規範の遵守に関する報告書(ROSC)」のミッションにおける勧告の実施を支援。
ウズベキスタン	歳出管理	\$228,000	長期予算・財政アドバイザーの任期を延長し、技術支援の第一段階として当局が取り組む改革の実施を支援。主な支援内容は、予算制度法(BSL)の改定、新たな財政制度法(TSL)の制定、政府財政統計マニュアル(GFSM)の整備、会計制度の統一、内部監査機能の整備。

IMF－複数地域			
受益国	分野	コミット額	内容
IMF－複数地域	マクロ経済運営及び構造調整	\$500,000	IMFのウィーン共同研修所における研修プログラムへのアジアからの参加者に対し、引き続き資金支援。
IMF－複数地域	マクロ経済運営及び金融政策	\$93,750	アフガニスタン、バングラデシュ、イラン、ネパール、パキスタン、スリランカの政府職員を対象に、フィナンシャル・プログラミング及び政策に関するコースを開催し、マクロ経済及び金融政策の策定・実施についての理解を促進。コースでは、マクロ経済勘定、分析、予測に関する主要なテー

			マのほか、政策がマクロ経済変数に及ぼす影響についても取り上げる。
--	--	--	----------------------------------

受益国	分野	コミット額	内容
IMF－複数地域	マクロ経済運営	\$500,000	国際金融情報センターと共同で、アジア及び CIS 各国の上級政府職員を対象に、マクロ経済運営及び日本の経済発展に関するハイレベルセミナーを開催。
IMF－複数地域	JSA 関連情報の公表	\$12,000	2003 年度の JSA 年次報告を英語及び日本語で作成し、JSA 関連の情報を、IMF の公式ウェブサイトに掲載・更新。
IMF－複数地域	CFT 法令案	\$237,500	CFT に関する主要な国際規準の迅速な実施を推進するため、CFT 法令案策定の地域ワークショップを計画。中央アジア、サハラ以北のアフリカ、中南米諸国を対象に 3 回のワークショップを開催。
IMF－複数地域	JSA 年次報告関連情報	\$10,000	JSA 年次報告の英語版及び日本語版の翻訳・印刷に関連する経費に対し資金支援。
IMF－複数地域	通貨・金融統計	\$93,750	ポルトガル語圏諸国の政府職員 30 名を対象に、通貨・金融統計に関するコースを開催。IMF の通貨・金融統計マニュアル(MFSM)に基づく通貨統計の集計方法・手順を参加者に周知させ、フィナンシャル・プログラミング、経済分析、金融政策における統計資料の活用方法に関する理解を促進。

受益国	分野	コミット額	内容
IMF－複数地域	データ公表基準	\$50,000	北京において近隣 9 カ国(ブータン、カンボジア、カザフスタン、キルギス、ラオス、モンゴル、ネパール、タジキスタン、ベトナム)の政府職員を対象に 2 回のセミナーを開催し、中国における統計システムの改革を紹介するほか、GDDS による統計システムの改善について、各国が意見交換を行う。セミナーの費用の一部を中国国家統計局が負担。

中東			
受益国	分野	コミット額	内容
アフガニスタン	財政管理	\$228,000	長期アドバイザーを財務省財政局に派遣し、財政支出及び会計システムの簡素化、単一の財政会計システムの導入など、財政の主な機能の改革戦略全般について、指針を提供。
アフガニスタン	複数部門統計	\$170,000	長期アドバイザーの任期を延長して巡回ベースとし、当局による経済・金融統計の強化、すなわち国民経済計算、物価、国際収支、財政、金融及び銀行に関する統計作成のための組織構造並びに法的枠組みの整備・改善を支援。

受益国	分野	コミット額	内容
イラン	AML/CFT 法令	\$50,000	短期専門家を派遣。イラン当局を支援し、国際的な要件、基準、ベストプラクティスとの適合を目指して進めているAML/CFT 法令・規則の草案作成を支援。
ヨルダン	国際収支統計	\$300,000	巡回専門家を派遣し、当局による国際収支統計の強化、IMF の国際収支マニュアル (BPM5) を採用し国際的基準に従った対外資産負債残高データの整備、データ収集システムの改善、集計されたデータと他のマクロ経済データとの整合性の確保を支援。
ヨルダン	財政・マクロ経済運営	\$228,000	マクロ財政アドバイザーを派遣し、財務省によるマクロ財政の枠組みの整備・実施を支援。マクロ財政分析、モデル化、監視、予測に関する研修を実施。
中東一複数地域	マネーロンダリング対策法令案	\$50,000	アフガニスタン及びイランの政府職員の反マネーロンダリング (AML) に関する草案作成のワークショップへの参加に資金支援し、参加国によるFATF40 (改訂版) の勧告に従った新たな法令の整備、既存の法令の改定を支援。さらにワークショップの直後から、アフガニスタンの参加者に対しては、AML/CFT 法案の作成に向けた支援を提供。

受益国	分野	コミット額	内容
中東－複数地域	金融統計	\$50,000	証券投資残高共同調査への中東地域からの参加を増加させるためにワークショップを開催。同調査は、世界の金融市場に関するデータの改善を目的に、加盟国が保有する対外証券投資額について、世界共通の基準に基づくデータの収集を目指すものである。
中東－複数地域	データ公表基準	\$70,000	GDDS メタデータに関するワークショップを開催し、バーレーン、カタール、サウジアラビア、シリアにおける4セクター（実体経済、財政、金融、対外）におけるメタデータの作成を支援すると共に、GDDSによる各国の統計システムの改善について情報を提供。
モロッコ	銀行監督	\$228,000	長期アドバイザーの任期を延長し、バーゼルコアプリンシプルの遵守を目指すアル・マグリブ銀行の銀行監督業務の強化に向けた取り組みを支援。支援の重点は、オフサイト検査の信頼性の向上、オンサイト検査の実施増加、AML/CFT 問題などを含む法的枠組みの改善。
シリア・アラブ共和国	銀行監督	\$228,000	長期アドバイザーを派遣し、シリア中央銀行による銀行業に関する新たな規則の策定、国際基準に従った新たな会計システムの整備、監督担当スタッフの教育などによるオンサイト/オフサイト監督の強化を支援。

西半球			
受益国	分野	コミット額	内容
ボリビア	関税行政	\$75,000	巡回専門家の任期を延長し、国家関税局による関税行政改革を支援。支援の重点は、船積み前検査の段階的廃止、関税のコンピュータシステム ASYCUDA の全国的な配備の完了。
ニカラグア	税務行政	\$228,000	長期アドバイザーを派遣。ニカラグアの税務当局による税務行政の強化を支援し、組織改編、申告、支払い、監査手順の導入、不申告者及び滞納者の監視・管理、高額納税者の法令遵守の改善、情報技術及び人事管理の強化を実施。
パラグアイ	関税行政	\$228,000	長期専門家を派遣し、関税行政改革を支援。支援の重点は、新たな組織構成の導入、管理及び業務評価手順の簡素化、既存のコンピュータによる通関システムの統一。

受益国	分野	コミット額	内容
西半球－複数国対象	通貨・金融統計	\$93,750	セミナーを開催し、IMF の通貨・金融統計マニュアルに基づき通貨統計を集計する方法・手順について周知を図ると共に、主要なマクロ経済統計システムの相互関係やフィナンシャル・プログラミング、経済分析及び金融政策などにおける統計資料の活用について、参加者の理解を促すための研修を実施。